

広報



2004  
平成16年  
6月号

# きょうたんご

vol.3



初代京丹後市長初登庁

新しい未来の  
京丹後市に向かって  
一步一步着実に  
歩みを進める

主な内容  
市長・市議会議員選挙結果  
ウエスタンリーグ公式戦  
わ(和)・わ(話)・わ(輪)まつり  
介護保険料のお知らせ





51人の立候補があった市議選。ポスター掲示板も長大に

大型スクリーンを使つての開票速報(峰山中学校)



# 京丹後市長選挙 京丹後市議会議員一般選挙



# 初代市長に中山泰氏

## 市議30人も決まる

京丹後市発足に伴う市長選挙と市議会議員一般選挙(定数三十人)が、五月九日告示、十六日投票が行われました。市長選挙は、中山泰氏(無所属)が当選。京丹後市初代市長に、また市議会議員一般選挙では、三十人の新しい議員が決まりました。新市長、新市議の任期は、いずれも平成二十年五月十五日までの四年間です。投票率はいずれも八五・二四%でした。

### 両選挙とも激しい選挙戦 投票率は85・24%

今回の市長選には、三人が立候補し、中山泰氏(無所属)が一万八千票余りを獲得し、濱岡六右衛門氏(無所属)、石井内海氏(無所属)を抑え初当選。京丹後市初代市長に決まりました。

また、市議選には定数三十人に対して五十一人が立候補するという激しい選挙戦になりました。

当選した新議員の内訳は、前町議二十六人、新人四人で、党派別では無所属二十五人、日本共産党三人、公明党二人。また、地域別では、峰山四人、大宮六人、網野八人、丹後二人、弥栄四人、久美浜六人です。

今回の選挙は、市制施行により選挙期間が七日間(町は五日間)となりました。また、市議選は京丹後市を一つの選挙区とする大選挙区で行われました。

五月九日、峰山総合福祉センターで行われた立候補受付には八時三十分の開始前から多くの立候補者がつめかけ、受付を済ませた各候補は、全市域で選挙カーや街頭等から声をかけながら懸命に市民に支持を訴えました。

投票は、十六日、午前七時から午後八時(一部の投票所は午後六時および午後七時まで)、市内八十四か所の投票所で行われました。



この一票に願いを込めて(第六十三投票所・久美浜公会堂)

### 投票状況 (市長選挙)

有権者数	51,686人 (男 24,507人、女 27,179人) (旧峰山町10,778人、旧大宮町8,645人、旧網野町12,754人) (旧丹後町5,722人、旧弥栄町4,739人 旧久美浜町9,649人)
投票者数	44,057人 (男 20,800人、女 23,257人) (旧峰山町9,248人、旧大宮町7,150人、旧網野町10,754人) (旧丹後町4,911人、旧弥栄町4,044人 旧久美浜町7,950人)
投票率	85.24% (男84.87% 女85.57%) (旧峰山町86.76%、旧大宮町83.90%、旧網野町85.20%) (旧丹後町86.74%、旧弥栄町86.13% 旧久美浜町83.46%)

## 開票結果

(得票順・敬称略)

### ◎市長選挙

中山 泰 (無所属)	18,800票
濱岡 六右衛門 (無所属)	17,703票
石井 内海 (無所属)	6,170票
無 効	1,384票

### ◎市議会議員一般選挙

当 行待 実 (無所属)	1,569票	当 小牧 耕一 (無所属)	823票
当 森口 亨 (無所属)	1,375票	当 今度 弘 (無所属)	784票
当 松本 経一 (無所属)	1,363票	当 浅田 武夫 (無所属)	776票
当 早川 雅映 (無所属)	1,280票	当 大下倉 禎介 (無所属)	768票
当 池田 恵一 (無所属)	1,184票	当 井上 信幸 (日本共産党)	766票
当 奥野 重治 (無所属)	1,181票	当 三崎 政直 (無所属)	764票
当 岡田 修 (無所属)	1,164票	当 梅田 武範 (無所属)	752票
当 川浪 将義 (無所属)	1,150票	当 末次 祥孝 (無所属)	749票
当 松本 信之 (無所属)	1,128票	当 植垣 齋紀 (無所属)	735票
当 大同 衛 (無所属)	1,114票	当 吉岡 和信 (無所属)	721票
当 原 久 (無所属)	1,096票	当 廣野 勇夫 (無所属)	682票
当 松本 聖司 (公明党)	1,059票	当 足達 昌久 (無所属)	669票
当 井谷 實夫 (無所属)	1,026票	当 藪下 昇 (無所属)	664票
当 野村 重嘉 (無所属)	1,003票	当 吉岡 正次 (日本共産党)	662票
当 川村 博茂 (無所属)	968票	当 田中 邦生 (日本共産党)	603票
当 池部 皓三 (公明党)	968票	当 梅田 修 (無所属)	588票
当 田茂井誠司郎 (無所属)	956票	当 羽賀 義昌 (無所属)	570票
当 松田 成溪 (日本共産党)	943票	当 瀬川 善磨 (無所属)	557票
当 森 勝 (日本共産党)	926票	当 田中 淳美 (無所属)	553票
当 高山 充男 (無所属)	915票	当 梅田 弘明 (無所属)	552票
当 谷口 正博 (無所属)	898票	当 角田 吉高 (無所属)	497票
当 中西 敏行 (無所属)	891票	当 藤田 太 (無所属)	479票
当 石河 良一郎 (無所属)	857票	当 尾瀬 崇 (無所属)	419票
当 松尾 信介 (無所属)	848票	当 堀江 正一郎 (無所属)	387票
当 平林 智江美 (日本共産党)	845票	当 大下 壽之 (無所属)	179票
当 吉浪 芳郎 (無所属)	832票	無効	813票

(あん分した票は切り捨てして掲載)

当日は、終日雨が降るあいにくの天候でしたが、新市の代表を選ぶ選挙ということと投票率は八五・二四%と高いものとなりました。

期日前投票に三、〇九五五人 今回の選挙から、期日前投票が行われるようになりました。期日前投票では、選挙期日(投票日)の投票と同じように、投票用紙を直接投票箱に入れることができ、不在者投票のように投票用紙を内封筒および外封筒に入れ、外封筒に署名するという手続きが不要で、投票がしやすくなりました。

# 私たちの代表

# 新議員 30人のみなさん



高山 充男 61歳  
無所属・農業  
網野町下岡



森 勝 62歳  
日本共産党・団体役員  
網野町網野



松田 成溪 67歳  
日本共産党・農業  
久美浜町友重



田茂井誠司郎 63歳  
無所属・青果物卸  
網野町小浜



早川 雅映 41歳  
無所属・会社社長  
網野町浅茂川



松本 経一 46歳  
無所属・織物業  
大宮町周枳



森口 亨 35歳  
無所属・会社員  
久美浜町浦明



行待 実 54歳  
無所属・無職  
弥栄町溝谷



松尾 信介 57歳  
無所属・燃料販売住設  
工事 網野町掛津



石河 良一郎 57歳  
無所属・織物業  
大宮町善王寺



中西 敏行 55歳  
無所属・農業法人役員  
大宮町河辺



谷口 正博 57歳  
無所属・織物業  
久美浜町坂井



川浪 将義 60歳  
無所属・会社社長  
網野町網野




岡田 修 48歳  
無所属・屋根工事業  
久美浜町小桑



奥野 重治 52歳  
無所属・会社員  
網野町浅茂川



池田 恵一 53歳  
無所属・会社役員  
丹後町間人



今度 弘 68歳  
無所属・農業  
弥栄町黒部



小牧 耕一 58歳  
無所属・会社役員  
大宮町口大野



吉浪 芳郎 58歳  
無所属・農業  
峰山町新町



平林 智江美 51歳  
日本共産党・団体役員  
弥栄町井辺



松本 聖司 45歳  
公明党・無職  
峰山町新治



原 久 46歳  
無所属・医療事務員  
久美浜町



大同 衛 43歳  
無所属・建築業  
大宮町奥大野



松本 信之 63歳  
無所属・農業  
峰山町久次

得票順  
氏名（敬称略）、年齢（5月16日現在）、所属、  
職業、住所の順  
※掲載内容は、立候補届出時の資料等から掲載し  
ています。



大下倉 禎介 72歳  
無所属・織物業  
弥栄町和田野



浅田 武夫 61歳  
無所属・食品販売  
丹後町間人



池部 皓三 70歳  
公明党・無職  
峰山町安



川村博茂 51歳  
無所属・織物業  
大宮町周枳



野村 重嘉 69歳  
無所属・農業  
久美浜町市場



井谷 實夫 60歳  
無所属・行政書士  
網野町木津





久美浜湾を眼下にお弁当を広げる来場者

人を超す人出となり、久美浜の春のイベントとして内外から好評を得ています。

### かぶと山公園まつり

今年で十五回目となった「かぶと山公園まつり」は、新市京丹後市のすばらしい「うみやま・さと・やま」をPRすることにも、地域の活性化を図ることを目的に開催。特設ステージでは、「久美の浜太鼓」や地元中高生のプラスバンド演奏、パフォーマンスショーが披露されました。一方、子ども広場ではニジマス釣り競争や子ぶたの追い込み競争が行われ、終日親子連れでにぎわいました。



子ども広場で行われたニジマスのつかみ取り。逃げる魚を懸命に捕まえる子どもたち

ブースいっぱいになべられた商品。「安いですよ〜」と威勢のよいかけ声が終日、響いていました



# GW中の行楽客らでにぎわおう

くみはま 交流

## わ(和)わ(話)わ(輪)まつり

五月三日、和・話・輪の三つの「わ」をテーマとして、人・物・情報の交流を目的に、かぶと山公園、浜公園のそれぞれの会場で「かぶと山公園まつり」、「一万人のフリーマーケット」が開かれました。

当日は、ゴールデンウィーク中ということもあり、丹後、但馬地方はもとより京阪神方面からも行楽客がどつと押し寄せました。来場者数は、「かぶと山公園まつり」に五千人、「一万人のフリーマーケット」に二万人と二会場合計で二万五千人

### 一万人のフリーマーケット

浜公園で行われた「一万人のフリーマーケット」は、丹後、但馬地方はもとより京阪神方面から約二百六十店舗が出店。衣料品や靴をはじめ農産物等の多彩な商品がずらりと並べられ、訪れた人たちがお気に入りの商品を見つけて値段交渉をする姿が見受けられました。この日は、南風が強く、あいにくの天気でしたが、会場には出店者の威勢のよい売り声が響いていました。

## プロ野球ウエスタンリーグ公式戦

# パワーとスピードに魅了

## サーパス神戸vs中日ドラゴンズ



パワーとスピードあふれる真剣勝負に大きな声援が贈られました

峰山球場(峰山町荒山)が完成した平成八年から毎年開催している「プロ野球ウエスタンリーグ公式戦」。九回目を迎えた今年は、「サーパス神戸(オリックスブルーウェーブ)vs中日ドラゴンズ」の二連戦が野球ファンを魅了しました。



子どもたちは、真剣な表情でサーパス神戸の選手からのアドバイスを受けていました

春のすがすがしい風が吹く四月二十四日・二十五日の二日間、峰山球場(峰山町荒山)で恒例の「プロ野球ウエスタンリーグ公式戦」(ウエスタンリーグ開催実行委員会主催)が開かれ、約二千五百人の観客が、間近に見るプロの迫力あるプレーに魅了されました。初日の開会セレモニーでは、増田市長職務執行者の歓迎のあいさつに続き、両チームの監督に花束が贈られた後、平井貴一くん(河辺ジュニアーズ)、三田由馬くん(郷少年野球クラブ)、宗村佳彦くん(豊栄ファイターズ)の始球式でプレイボール。試合は、初回にいきなり二本のホームランが飛び出すなどパワーとスピードあふれる試合が繰り広げられ、一球ごとに大きな歓声と拍手が贈られました。



2日目に始球式を行った(左から)岩見晋悟くん(久美浜ジュニア) 高橋寿弥くん(新山少年野球クラブ) 堀江貴弘くん(黒部スターズ)

初日の試合終了後に開かれた、「サーパス神戸の選手による「少年野球教室」」には、市内の十七チーム、約百二十人が参加。クラブさばきや打撃フォーム等をおこなったプロ野球選手から直接指導を受け、緊張しながらも目を輝かせて取り組んでいました。また、「少年野球指導者講習会」も今年初めて開かれ、サーパス神戸のトレーナーと選手から、けがを予防するストレッチ体操の方法や、子どもたちを指導するにあたってのコツや注意事項を学び、メモをとる等うなずきながら真剣に聞き入っていました。



# 受章

# おめでとーございませう

二〇〇四年春の叙勲で、細川正之さん（大宮町森本）が旭日双光章を、北村桃江さん（網野町網野）が瑞宝双光章を、小石原徳一さん（網野町新庄）が旭日単光章を受章されました。

## 旭日双光章

### 細川正之さん（大宮町森本）

細川さんは、昭和五十三年六月から大宮町森林組合の副組合長理事を務められ、昭和六十二年六月からは組合長理事を、また平成七年に旧五町（峰山・大宮・丹後・弥栄・久美浜）の組合合併により設立された「丹後地区森林組合」においても副組合長理事・代表理事組合長を歴任され、永きにわたり地域森林の保全と農林業の振興に「尽力を賜っています」。

特に、全国平均に比べて低率であった人工林率の改善に積極的に取り組まれ、公団や公社造林等の組織造林事業を推進されたほか、森林の基盤整備や環境整備に多大な貢献をされています。

また、丹後地域の五組合により合併協議が進められる中においては、常にリーダーシップを発揮され、「総合型の森林組合」の設立に向けて具体的なプランづくりと調整にご尽力いただく等、その功績が認められ受章されました。

細川さんは、「思いがけない受章で、喜びもひとおです。これもみなさんのおかげです」と感謝の気持ちを話されています。



細川 正之さん

## 瑞宝双光章

### 北村桃江さん（網野町網野）

北村さんは、昭和四十八年十二月から現在に至るまで保護司として、保護観察中の少年たちの相談に乗る等、少年たちが社会の一員として成長する支えになり、罪を犯した多くの人々を更生へと導く活動を精力的に行われています。

また、平成十三年四月からは丹後地区保護司会理事、平成十五年四月からは同会の副会長を務められ、丹後地域の保護司の先導的役割も担う等、常に保護観察官と協力して、保護観察や環境調整、そして地域の犯罪・非行の防止活動にご尽力されています。

北村さんは、これまで、近畿地方更生保護委員会委員長表彰（平成三年）、全国保護司連盟会長表彰（平成十一年）、法務大臣表彰（平成十四年）等を数々受章される等、保護司として常に献身的にご尽力され、その功績を讃え受章されました。

北村さんは、「このような章をいただき、誠に恐縮しています。保護司は、たいへんなこともあります。やりがいを感じます」とこれまでの思い出とともに話していただきました。



北村 桃江さん

## 旭日単光章

### 小石原徳一さん（網野町新庄）

小石原さんは、昭和四十六年十月から平成十年三月までの二十六年以上の永きにわたり、網野町の公平委員会委員として、職員に関する制度等について公平な立場に立って審議され、人事行政の円滑な運営に大きく寄与されました。

在職中は、職員の給与実態や勤務条件等に対し、給与条例等の改正の都度、その趣旨・内容を研究され、その実態を把握する等、常に公平委員としての見識高揚に努められました。また、多様化する社会情勢に因應するための機構改革や職制の見直しを行う際には、行政機関と職務、職責を明確にし、常に公平委員会に諮られた課題に適切に対応する等、永年にわたり職務に精励された功績が顕著であることが高く評価され受章されたものです。

小石原さんは、「どのような役を受けさせていただいても、いつも良い方がまわりにいてくれ、助けていただいています。今回の受章もみなさんのおかげです」と話されています。



小石原 徳一さん

# 祝 アテネオリンピック 出場決定

府立網野高等学校出身の井上謙二さんと伊調千春さんが、「アテネオリンピック」(8月13日～8月29日)への出場が決まりました

## レスリング 女子48kg級 伊調 千春さん

青森県八戸市出身の伊調千春（いちしょうちはる）さんは、五歳でレスリングを始め、地元の中学校を卒業後、早くから女子レスリングに取り組んでいた網野高等学校へ進学されました。高校時代には、全国女子高校生大会で優勝、全日本女子選手権五十一kg級で優勝する等、めきめきと力をつけ、東洋大学を経て強豪の中京女子大学へ進学。全日本選手権大会で、平成十四年・五十一kg級、翌十五年・四十八kg級を制覇。世界選手権



大会・五十一kg級でも、平成十四年に二位、翌十五年に優勝と、輝かしい成績を残されています。現在は、中京女子大学三回生で、アテネオリンピックでもメダルの獲得が期待されています。

## レスリング 男子フリースタイル60kg級 井上 謙二さん

井上謙二さんは、網野中学校時代にレスリングを始め、網野高等学校へ進学。三年生のとき、春の選抜・インターハイ・国体と高校三冠を果たし、日本大学に進学。けがに泣かされながらも、四回生のときには、日本大学選手権で優勝、世界学生選手権で三位（ともに五十八kg級）の成績を残されました。大学卒業後、自衛隊に入隊。今年二月、オリンピックへの出場枠がかかった国際大会「オリンピックトライアル」(ブルガリア・ソフィア)で優勝。四月に行われた全日本選抜選手権で



優勝し、見事オリンピック出場を決められました。井上さんは「ふるさとが不景気というのを聞いていますので、自分のがんばりで少しでも勇気づけることができればうれしいです。目標は、もちろん金メダル。体調を整え、やるべきことをしっかりやっていきます」と話されています。

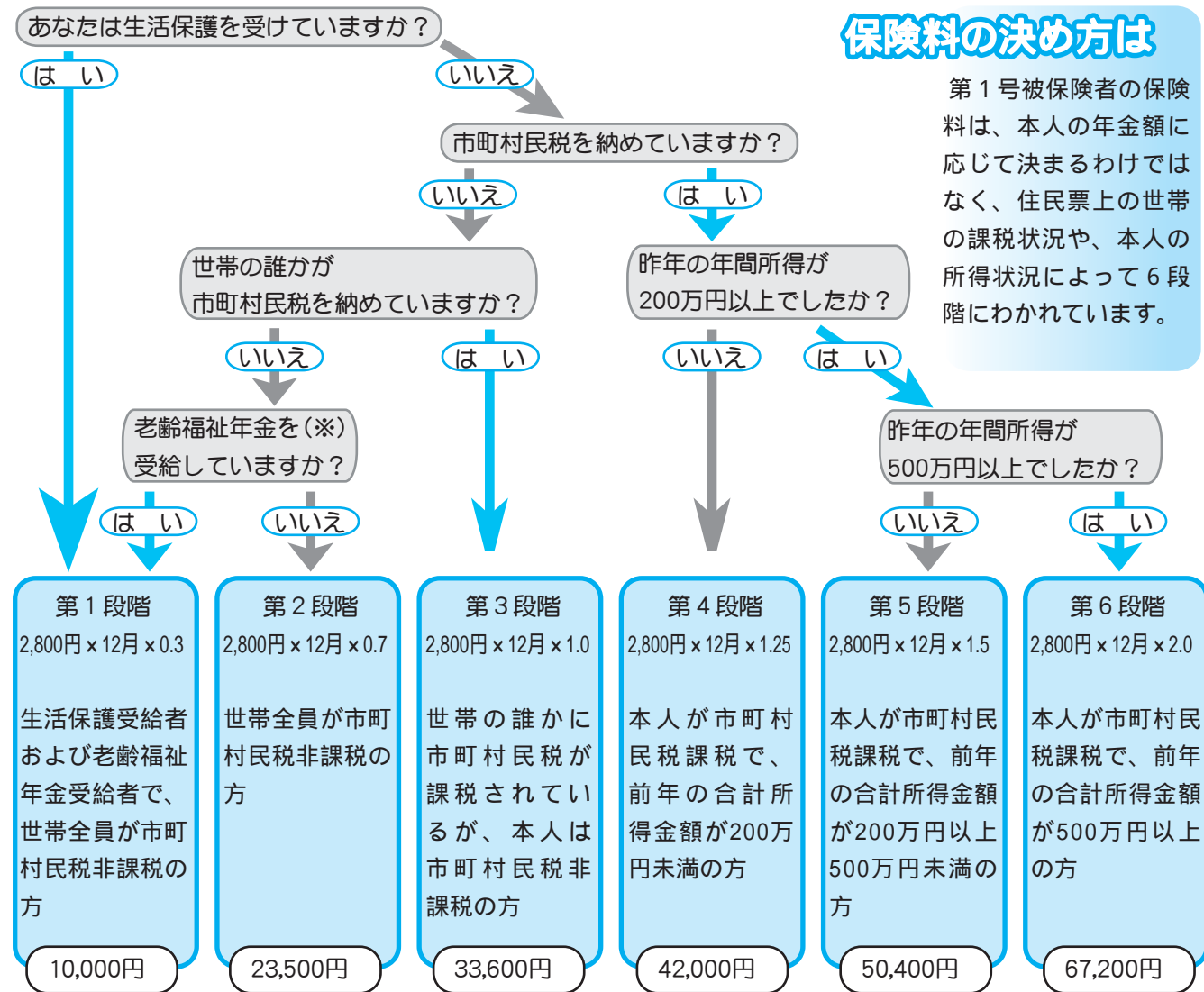
# 祝 アテネパラリンピック 出場決定

## 陸上競技 寒川 進(かがわ・すすむ)さん

網野町の浜詰出身の寒川進（かがわすすむ）さん（京都市西京区）が、ギリシャのアテネで開かれる、障害者の方によるスポーツの最高レベルの大会「アテネパラリンピック競技大会」(九月十七日から二十八日)へ出場されることになりました。寒川さんは、二十歳のときバイク事故で脊髄（せきずい）を損傷し、車椅子での生活となり、失意を味わいましたが、知人の車椅子駅伝での勇姿を見たことをきっかけに走ることを始められました。そして最近では、平成十四年の大分国際車椅子マラソン大会（ハイフマラソンの部）で総合三位（国内一位）、今年三月の京都シティハイフマラソン（車椅子の部）で優勝を飾る等、数々の大会で上位に入賞。また、一月には、二〇〇一でアテネA標準タイムをクリアされました。海外大会への出場は、一昨年の韓国・釜山で開かれたアジア・オセアニア地域の有力選手が競う「フェスピック大会」(八〇〇)で銅メダルを獲得)に続くもので、アテネパラリンピックでは一〇〇―二〇〇―四〇〇―競技に出場されます。寒川さんは「まだ期間があるので実感がわきませんが、責任感を強く感じています。自分のできることを力一杯にやっていきたいです」と今の心境を話されています。







老齢福祉年金とは、明治44年4月1日以前に生まれた方、または大正5年4月1日以前に生まれた方が受けている年金です。

### 保険料の納め方は

保険料の納め方には、年金からの天引き（特別徴収）と、口座振替または納付書による納付（普通徴収）があります。

市税等が口座振替で引き落とされているにもかかわらず、本人の振替依頼がないと引き落としができないため、改めて口座振替依頼書を提出していただくことになります。

納付方法や納付金額は、個人によって違う場合がありますので、詳しくは納入通知書（6月中旬に発送予定）をご覧ください。

特別徴収…老齢・退職年金が年額18万円以上の方は、2カ月ごとの年金定期払いの際にあらかじめ差し引かれます。

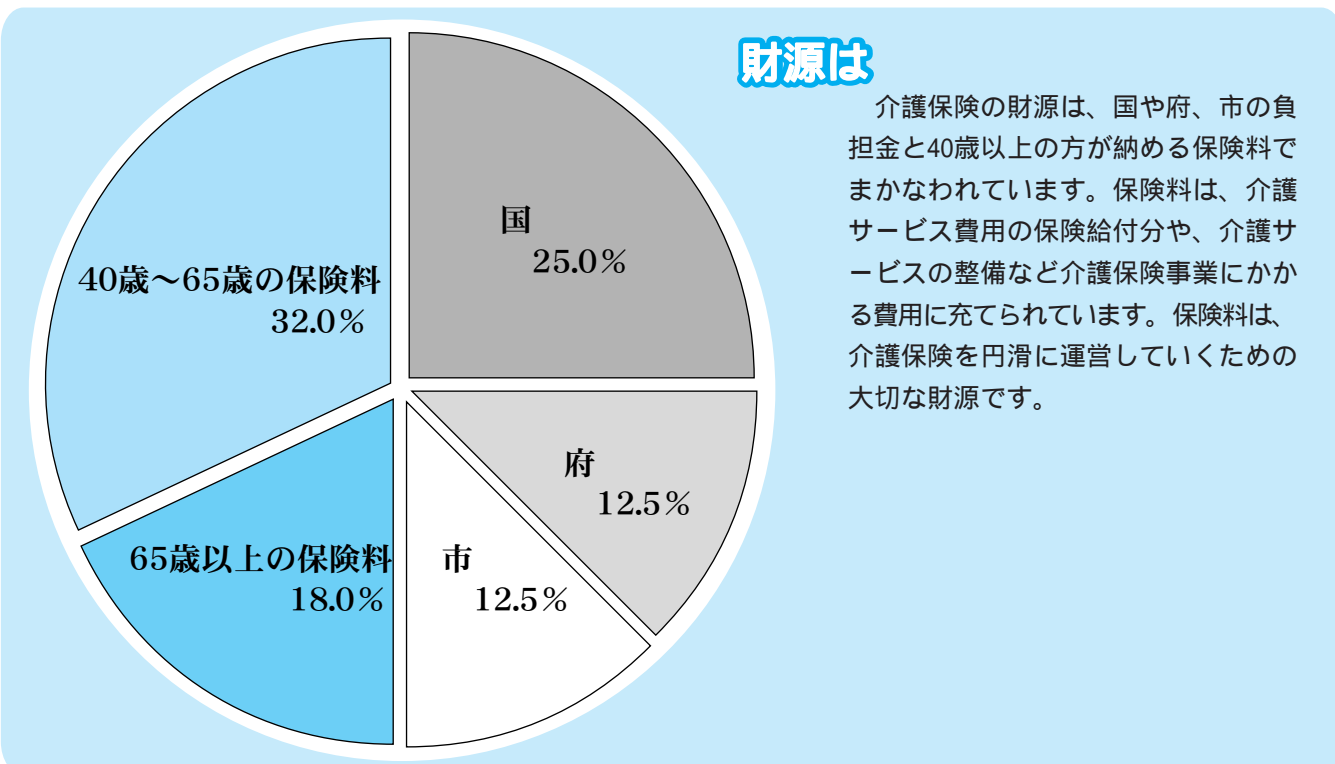
普通徴収…年度の途中で65歳になられた方や転入された方、老齢・退職年金が年額18万円未満の方等が対象となります。また、年金受給者であっても現況届の遅延等により一時的に年金受給が止まった場合も普通徴収となります。

介護保険制度は、公費（税金）と40歳以上の方が納める保険料を財源として運営されています。

社会全体で支えあう制度ですから、保険料を納めないでいると滞納していた期間に応じて保険給付が制限される場合があります。また、普通徴収保険料の納付義務は、本人だけでなく本人の配偶者や世帯主も連帯して負うことになっています。

# 京丹後市の介護保険料

平成12年4月から始まった『介護保険制度』は、サービスの確保、円滑なサービスの提供、サービスに要する費用等を勘案し、市が作成する「介護保険事業計画」に基づいて運営しています。この事業計画は3年ごとに、要介護者数、サービスの利用状況、在宅・施設サービスの基盤整備状況等の見込みを見直すことになっていますが、平成16年度以降は、合併前の丹後6町の事業計画をもとに京丹後市の事業計画を策定しています。



### 保険料額は

平成15年度から平成17年度の3年間の給付費見込み額は、市全体で約112億7,774万円となり、約20億2,999万円が第1号被保険者（65歳以上）の負担分となります。これを第1号被保険者の数で割ると3,220円が月額保険料の基準となります。

市では、できる限り保険料が高くないように、第1期（平成12年度～平成14年度）に合併前の6町で積み立てた基金を充当し、保険料を合併前と同額の月額2,800円に設定しました。







温暖化や酸性雨等による地球規模の環境変化や、ごみの不法投棄や乱開発等により環境破壊が進む中、自然保護を目的に、「アベサンショウオ・きのこのパネル展示および現地観察会」を「アベサンショウオを守る会」（会長 田中功さん・大宮町善王寺・会員七十四人）と「丹後きのこのクラブ」（会長 田中正博さん・大宮町周積・会員約四十人）、教育委員会の共催で四月二十五日にアグリセンター大宮（大宮町口大野）で開催しました。

## 自然保護を訴え アベサンショウオの きのこのパネル展示および現地観察会

「きのこのパネル展」は、山の環境が変わり昔に比べ、「きのこ」の数が急激に減った現状を子どもたち等にも知ってもらおうと定期的に開かれているもので、会員の方が撮られた丹後地域に生息する「ニンギョウタケ」（丹後地域ではチヨロケンともいう）や「タマガタケ」、「カンゾウタケ」等、食べることでできる「きのこ」とそうでないものにわたした写真や、冬虫夏草（昆虫類やクモ類等から養分を得て寄生生活をし、体内で菌糸の固まりである菌核をつくり、やがて虫の体突き破ってきのこを生じる）の標本、資料等が多数展示されました。

また、「アベサンショウオパネル展示および現地観察会」では、サンショウオを専門に撮影されている沼田研児さん（埼玉県在住）が撮られた全国のサンショウオのパネル展示のほか、アベサンショウオの産卵シーンのビデオやスライドも上映され、来場者は会員の説明を受けながら熱心に見入っていました。

アベサンショウオは、両生類の



提供：アベサンショウオを守る会

一種で、全長十一〜十二センチ。暗褐色の背中にヒダ、灰青色の腹に水色の斑点、また前足に指が四本、後ろ足が五本あるのが特徴です。

昭和七年（一九三二年）に大宮町善王寺で初めて発見され、日本産の小型サンショウオ類の中で、もっとも分布域が狭く、丹後地域のほか、兵庫県のみ馬場地域、福井県の嶺南地域の極めて狭い地域にしか生息していません。

環境省の「絶滅のおそれのある野生動物種の保存に関する法律」において、両生類で唯一「国内希少野生動物種」に指定されるなど、絶滅のおそれのある種にあげられています。



### 勇壮に みこし練る

汗ばむほどの陽気となった五月五日、金峰神社（峰山町吉原）のみこし渡御が町内を練り歩きました。

境内での神事に続き、午前八時からその日の法被に身を包んだ峰山西地区の有志のみなさん約八十人によって担がれた、きらびやかな「みこし」が約八時間をかけて町内を巡行。

先導の「おみこっさんだ」のかけ声に合わせ、「ワッショイ」と威勢のいい声が響きわたり、沿道では力メラのシャッターが盛んにきられる等、大きな拍手が贈られていました。

## 久美浜で敬老会 功労を讃え 長寿を祝う

今年は3,002人が対象

「みどりの日」の四月二十九日、久美浜町内の各地区で平成十六年度の敬老会が地区区長会の主催で行われました。

この敬老会は、各小学校の体育館等を会場に、七十歳以上の方を招待し長年の功労を讃え、長寿をお祝いすることを目的に毎年開かれていたもので、今年度の対象者は二千一人です。（男子一千三百三十四人、女子七百六十八人）

午前中の式典では、

お祝の品が地区区長会長から贈られました  
（一区敬老会・久美浜小学校体育館）



楽しい演芸に大喜び  
（二区敬老会・久美浜公会堂）

市から百歳以上の方七十七人と米寿の方百五十五人、喜寿の方百八十三人にそれぞれ花瓶や木杯等のお祝の品が贈られました。（施設に入所されている方には、秋にお贈りする予定です）

また、市社会福祉協議会（下田喜六会長）からは八十四歳の方百八人に敬老座布団が贈られました。

昼の会食をはさんで午後からは、婦人会や、芸達者な有志等による演芸や保育所児童等が歌を披露。また、招待者によるカラオケ等、各地区で趣向をこらした催しが行われ、出席者は大喜びでした。

## ライターから注射器まで 琴引浜への漂着物展示



壁一面に展示された注射器。全て琴引浜に漂着したもののこと。

三月二十七日から五月五日までの間、「琴引浜鳴き砂文化館」（網野町掛津・宇野貞夫館長）で、「漂着物展」が開かれました。

鳴き砂で知られる琴引浜では、東山高校（京都市）の地学部員が毎月一、二回合宿して漂着物を調査。今回の展示会は、昨年春に続き二回目の開催で、使い捨てライターやペットボトルなど、昨年四月から今年三月までに漂着したものが月別に展示されました。

最も多いのは、使い捨てライターで、冬場は一月間に二百個も打ち上げられ、計千二百九十五個が日本、中国、韓国と国別に展示。このほか、釣りに使う浮きやルアーも並べられていました。同館事務員の松尾さんによると、「最近では、漂着物として医療用の注射器や針が増加しています」とのこと。平成八年には年間九十七本だったのが、昨年は六百二十二本に達したとのこと。





# 食の分野から市民の健康をサポートする 京丹後市 食生活改善推進員協議会が発足

食生活は、便利で豊かになりました。しかし、その内容はどうかでしょうか？

がんや脳卒中、心臓病等の生活習慣病の増加や、子どもへの影響等、毎日の食生活の重要性が盛んに言われています。正しい食生活は、毎日を健康に過ごしていくうえでの基本です。

私たちの健康は  
私たちの手で

食生活改善推進員のみなさんは、保健所や市町村等が行う「推進員養成講座」を修了した方で構成され、「ヘルスマイト」の愛称で呼ばれ、地域住民の生涯を通じた健康づくりに対して、食の分野から応援する「食のボランティア」としてさまざまな活動を行っています。

推進員のみなさんは、丹後六町が合併する前各町ごとにそれぞれ活動されていましたが、京丹後市の誕生に伴い一つとなり、このたび「京丹後市食生活改善推進員協議会」

として新たに発足されました。五月十日に、峰山総合福祉センター（峰山町杉谷）のミニユニティホールで開かれた「設立総会」では、会長に足立宏子さん（峰山町安）、副会長に梅田重子さん（弥栄町溝谷）、会計に川戸千佐子さん（丹後町乗原）、また各支部長の役員が選出されるとともに、事業計画や予算等を確認。

「私たちの健康は、私たちの手で」を合言葉に、より一層地域に根ざした活動を推進し、生活習慣病等を予防することに努めることが再確認され、三百七十九人の会員で新たなスタートを切りました。



会長 足立宏子さん



副会長 梅田重子さん



会計 川戸千佐子さん

## 役員のみなさん (敬称略)

会長	足立 宏子	峰山町安
副会長	梅田 重子	弥栄町溝谷
会計	川戸千佐子	丹後町乗原
峰山支部長	池田 治美	峰山町新町
大宮支部長	由村 愛子	大宮町延利
網野支部長	沖佐々木明美	網野町掛津
丹後支部長	坪倉 隆枝	丹後町間人
弥栄支部長	田口てる子	弥栄町黒部
久美浜支部長	吉谷 智子	久美浜町島

市の事業や、地域での料理教室等の活動を積極的に進め、少しでもみなさんのお役に立てるよう会員一同はりきっています。

お揃いのエプロンをつけて、食生活の改善を呼びかけている姿を見かけられたら、ぜひお気軽に声をかけてください。



清流

宇川

野間川



## 稚アユを放流

五月十二日には、宇川でも上宇川保育所児童十八人と上宇川漁業協同組合による稚アユの放流が行われました。稚アユの放流は、川の資源を守ることを目的に毎年この時期に行われているもので、この日は、約八mに成長したアユの稚魚二百五十kg(約四万匹)が放流されました。小さなバケツにわけられたアユを手渡された子どもたちは、漁協組合員の方の合図で一斉に放流。川の中を泳ぎまわるアユに、大きな声を上げ喜んでいました。上宇川漁業協同組合長の岡田龍平さんは「最近はその上してくるアユが少なくなっており、昨年は約二十万匹でした。少しでも多くのアユが帰ってくることを期待しています」と話されていました。二つの川で放流されたアユは、六月下旬ごろからそしはじめます。なお、アユ釣りの解禁は、野間川が七月四日、宇川が六月二十七日です。

野間小学校の児童十五人と野間漁業協同組合により五月七日、野間川で稚アユの放流が行われました。子どもたちは、放流の仕方を組合員の方に教わり、バケツにわけられたアユに「早く大きくなってね。バイバイ」と声を掛けながら、ゆっくりと水に慣れさせて放流。水面を揺らす元気のいいアユの姿を見守っていました。放流は、毎年春に二回にわけて行われているもので、この日は、約六mに成長したアユの稚魚百五十kg(約一万三千匹)を放流。野間漁業協同組合長の吉岡哲男さんは「近頃は、アユのそらが悪くなってきましたが、十か所に分散して放流する等の工夫をし、野間川をアユでいっぱいにして、みなさんに喜んでいただきたい」と話されていました。

## みどりを大切に



おそろいの帽子とスカーフ姿で、協力を呼びかけました

峰山町の長岡地区の子どもたちによる「長岡緑の少年団」(団員二十人)が、四月二十四日にショッピングセンターメイン(峰山町新町)で緑化募金活動を行い、「みどりの大切さ」を呼びかけました。「長岡緑の少年団」は、次代を担う子どもたちが森林や緑の学習を通して、自然や社会を愛する心豊かな人に育ってもらおうと、平成二年に結成されました。少年団は、一年を通じ緑化推進活動や環境美化活動等に取り組み、毎年「みどりの日」(四月二十九日)は募金活動を行っています。みなさんから寄せられた募金は、国内や海外での森林づくりや森林ボランティアのリーダーの育成等、限らない恵みを私たちに与えてくれる森林を守り育てるために活かされています。



本年十月一日の統合に向け、「丹後中央広域シルバー人材センター」と「竹野郡広域シルバー人材センター」が、五月十一日に吉翠苑（峰山町杉谷）で「統合契約書調印式」を開き、契約書に署名、押印しました。シルバー人材センターは、一行政区に「センター」が基本になっていることから、両センターは、平成十四年八月に一回目の「統合調整協議会」を開催。これまで五回の協議会において、「名称・社団法人京丹後市シルバー人材センター」、「統合の期日・平成十六年十月一日」、「事務所・市役所弥栄庁舎内（連絡事務所）」を協議し、決定しました。

### 丹後中央広域シルバー人材センター 竹野郡広域シルバー人材センター 統合契約書に調印



調印を終え、堅い握手をかわす丹後中央広域シルバー人材センター野村弘和理事長（左）と竹野郡広域シルバー人材センター坪倉正一理事長職務代理者

所を久美浜町福祉センター内に置くこと等を確認してきました。

野村理事長は「統合に向け、さらに細かな調整を行い、万全の体制を整えて、地域に密着し、貢献していきたい」と力強く話されました。

## 愛好者が一堂に集い 腕を競う

### ラ・ノールカップ (たんごペタンク大会)

日差しまぶしい四月二十五日、途中ケ丘公園グラウンド（峰山町長岡）で「ラ・ノールカップ（たんごペタンク大会）」が開かれ、愛好者が自慢の腕を競い合いました。

ペタンクは、六十センチ先の目標（ピユット）に向かって、鉄球（六五〇グラム）を投げ、近くに止めた方が勝ちという、フランス生まれのビー玉遊びのような、いたってシンプルなスポーツで、年齢や体力に関係なく楽しむことができ、年々愛好者が増えています。

本大会は、ペタンクの普及と振興を

成績は次のとおりです。（敬称略）

- 一位グループ**  
優勝 アイリス春日（京都市）  
深貝 千草・丸尾 勝美
- 準優勝** 福知山ノアノア（福知山市）  
渡辺 宗一・佐柄木悦子
- 第三位** 福知山北斗（福知山市）  
伊豆 良一・三代 明子
- 二位グループ**  
優勝 オリオン春日（京都市）  
角田 俊彦・森野 浩司
- 三位グループ**  
優勝 かすみ草（京丹後市）  
山口 光代・鈴木 信子
- 四位グループ**  
優勝 京だんご（京丹後市）  
谷口 京子・尾畑 与一

図ろつと、「たんごペタンク同好会」（会長・矢野千枝子さん・峰山町杉谷）の主催で毎年開かれていたもので、今年で七回目。

今大会には、市内のチームのほか、京都市や福知山市等から三十二チームが参加。八ブロックに分かれてのリーグ戦の後、順位ごとの決勝トーナメントが行われ、参加者は、一投ごとに形勢が逆転するスリルあふれるゲームに歓声を上げながら楽しみました。



京都市から参加の京都市ペタンク協会 理事長 角田俊彦さん

北部地域は、ペタンク愛好者が多く、またこの大会は、若い方の参加もあり非常にうれしく思います。

協会としても、講習会等を積極的に開催し、子どもさんから高齢者の方まで気軽に交流できるペタンクの普及をさらに進めていきたいと思っております。

## 京丹後市の文化財

四月一日に六町が合併して、京丹後市が誕生しました。各町には、国・府・町が指定したさまざまな文化財が、あわせて百五十件余り存在します。このほかにも指定されていない文化財も多くあります。これらの文化財は、京丹後市において先人が残してきたかけがえのない遺産であり、一度失うと二度と元には戻りません。そのため、これからも大切に守り、後世に伝えていく必要があります。

今回から、京丹後市の多くの文化財の中で、国の指定となっている重要文化財をご紹介します。



縁城寺宝篋印塔（写真提供：縁城寺）

縁城寺（えんじょうじ）は、京丹後市（ほづきょういんとう）にあり、養老元年（七十七年）に遠くインドから日本にやってきた善無畏三蔵（ぜんむいさんぞう）というお坊さんによって開かれたと伝えられる古いお寺です。現在残っているお堂は、江戸時代に建てられたものですが、中に安置されている仏像には平安時代のものであり、お寺の古さをものがたっています。

宝篋印塔とは、中国で「宝篋印陀羅尼經（ほづきょういんだらにきょう）」というお経を納める塔としてつくられたものが元となっています。日本では、平安時代の終わりごろ（約九百年前）からつくられ始めました。縁城寺の境内にある宝篋印塔は、石でつくられたもので、高さ約三メートルの立派なものです。この宝篋印塔の受台（うけだい）には、現在はいすり減っている仏像には平安時代のものであり、お寺の古さをものがたっています。

宝篋印塔とは、中国で「宝篋印陀羅尼經（ほづきょういんだらにきょう）」というお経を納める塔としてつくられたものが元となっています。日本では、平安時代の終わりごろ（約九百年前）からつくられ始めました。縁城寺の境内にある宝篋印塔は、石でつくられたもので、高さ約三メートルの立派なものです。この宝篋印塔の受台（うけだい）には、現在はいすり減っている仏像には平安時代のものであり、お寺の古さをものがたっています。

宝篋印塔とは、中国で「宝篋印陀羅尼經（ほづきょういんだらにきょう）」というお経を納める塔としてつくられたものが元となっています。日本では、平安時代の終わりごろ（約九百年前）からつくられ始めました。縁城寺の境内にある宝篋印塔は、石でつくられたもので、高さ約三メートルの立派なものです。この宝篋印塔の受台（うけだい）には、現在はいすり減っている仏像には平安時代のものであり、お寺の古さをものがたっています。

## がらくた幟（のぼり）

新婚さんの幸せを願い、五月四日に大宮町三重地区で「幟（のぼり）立て」が行われました。

「幟立て」とは、百年ほど前から三重地区に伝わる伝統行事で、前年の五月五日からこの日までに結ばれた新婚夫婦を祝福するとともに、子宝に恵まれるようにとの願いが込められています。

この日、午後八時過ぎ、昨年六月に結婚された安井正明さん・久仁子さんご夫婦のお宅に、地区の男性約十五人が集合。屋根を越す約二十センチの柱に、壊れた自転車や一輪車、傘、ひしゃく等のがらくたが、約二時間がかりでくくりつけられました。

家主は、当日の夜は外にすることが許されず、翌朝に庭に出てその様子に驚き、その後、夫婦で「がらくた」を、一軒ずつ返してまわり、地域の方と笑顔で交流を深められました。





大気環境の大切さを考え交流を図る『「星空の街・あおぞらの街」全国大会』の京丹後市での開催に向け、四月三十日に同大会「京丹後市実行委員会」の設立総会を市役所で開きました。同大会は、昭和六十三年に北九州市で開かれた「星空の街・あおぞらの街サミット」において採択された「空を活かし、空を楽しむ宣言」の趣旨から、郷土の環境を活かした地域おこしの推進と大気環境保全の高揚を図ることを目的に、環境省と都道府県、また平成元年に結成された「星空の街・あおぞらの街」連絡協議会（平成十五年八月現在で三百五十四の自治体が参加）の主催により、毎年行われています。

設立総会には、各町商工会や観光協会、警察署、丹後広域振興局、市役所の関係部局職員等が出席。役員の選出や事業計画、予算等を確認するとともに、協力を連携を密にし、実り多い大会とすることを確認しました。

十六回目を迎えた今回は、京丹後市誕生の記念イベントの一つとして、環境をキーワードに「ひと、みず、みどり、歴史と文化が織りなす交流のまち京丹後市」を広く内外にアピールしよう

### 大会テーマ

## 「光る風」にいだかれて



うと、八月二十一日・二十二日の二日間にあわせて開催。

『「光る風」にいだかれて』を大会テーマに、メイン会場となる京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）では、式典や記念講演、パネルディスカッション等を、また丹後あじわいの郷では、歓迎アトラクションのほか、「風人祭（ふうじんさい）」と題した環境関連の各種イベントを行う予定です。

今後、関係団体等と協議をすすめ、詳細が決まりましたら広報紙等でご案内していきます。

# 「星空の街・あおぞらの街」全国大会の開催に向け 実行委員会が発足

### 峰山図書館

峰山図書館は、昭和二十七年に開設した五十年以上の歴史をもつ図書館です。

蔵書数は四万九千冊、歴史関係や郷土資料等、貴重な資料も多く所蔵しているほか、読み物、児童書、趣味の本、生活に役立つ本もたくさんあります。本以外では、名作をプロの朗読で聴く「カセットブック」、子ども向けの七百二十五組ある紙芝居も人気があります。あなたのお家でも紙芝居劇場はいかがですか。

図書館が閉まっている時に本を返す「返却ポスト」は、この六月から一階入口に移動し、ちよっと便利に



0～2歳向き読み聞かせ「えほんのじかん」  
毎週金曜日午前10時30分～

### 大宮図書室

大宮図書室は、大宮庁舎横の「アグリセンター大宮」の一階にあります。二万一千冊あまりの本と十二種類の雑誌を所蔵し、入口近くには新刊本と季節の絵本を並べています。窓際には「絵本コーナー」があり、四千百冊の絵本が子どもたちを待っています。大型絵本も二十四冊用意していますので、子ども会の行事等にご利用ください。

また、大宮町で初めての名誉町民である谷口謙さんが執筆された詩集・随筆集のコーナーや、健康関連本の



コーナーがあり、一般・児童書あわせて六百冊の本を病名ごとに並べて、「わかりやすく、利用しやすい図書室」を目指しています。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

## 図書館・図書室のご案内

なりました。まだ図書館を利用されたことのない方もお気軽にお訪ねください。

# いつでも どこでも 誰とでも 気軽に楽しめる ゲートボール

ゲートボールは、フランスではじめられ、17世紀ごろにイギリスに伝わった打球戯をヒントに、昭和22年に北海道の方が考案された競技です。

この丹後地域でも盛んに取り組み、町のあちこちで、ボールを打つ小気味いい音が響いています。市内には、天候に関係なく利用できるように整備された屋根付きの施設が四か所あります。ぜひ体力の維持や仲間づくりにご利用ください。



### いさなごコート(峰山町五箇)

申し込み:林業総合センター「ウッドイルいさなご」(☎62-5970)  
利用月の前月に利用調整会議(「ウッドイルいさなご」第1水曜日午後3時から)を設けます  
冬期は、12月1日～3月31日

使用区分	午前 (8:30～12:30)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (17:30～21:30)
コート1面	1,000円	1,000円	1,000円
冬期コート1面	1,500円	1,500円	1,500円
照明料	実費(1コート250円/60分)		

### ふれあいスポーツ広場(屋根付きゲートボール場)(大宮町三坂)

申し込み:大宮ふれあい工房(☎64-5558)  
予約・申請は、前月の1日～3日前まで。ただし、冬期利用期間は、利用調整会議を設けます  
夜間以外に照明を利用される場合は、1時間150円  
冬期は、12月1日～3月31日  
休館日:毎週水曜日(祝日の場合はその翌日)・8/14～8/16・12/29～1/3



使用区分	半日 (8:30～12:00) [13:00～17:00]	夜間 (18:00～22:00)	全日 (8:30～17:00)
市内利用者コート1面	1,000円	1,800円	2,000円
市内利用者冬期コート1面	1,500円	2,300円	3,000円
市外利用者コート1面	2,000円	3,600円	4,000円
市外利用者冬期コート1面	2,500円	4,100円	5,000円
ゲートボール用具使用料	1チーム分 700円		

### 弥栄町総合運動公園ゲートボール場(弥栄町木橋)

使用区分	午前 (8:30～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～22:00)
コート1面	400円	400円	1,500円

申し込み:弥栄教育分室(☎69-0665)  
予約・申請は、前月の1日から3日前まで  
屋根付きコート2面・屋外コート1面(屋外コートは右記利用料の半額)  
市外利用者は、利用料の2倍

### 久美浜中央運動公園ゲートボールコート(久美浜町永留)



申し込み:  
久美浜教育分室(☎69-0666)

使用区分	1時間
屋外コート1面	100円
屋根付きコート1面	500円





### 丹後名所せんべい

#### 弥栄町の特産品

丹後名所せんべいは、町の新鮮な卵をふんだんに使ったお菓子です。パリッと口にするれば、せんべいの甘みが口いっぱいに広がります。表面には、弥栄町の森林公園スイス村はもちろんだ、天の橋立、経ヶ岬灯台、伊根町の船屋等、丹後地方十二か所の名所の絵柄が焼印されています。また、包装紙が丹後半島の名所地図になっているのもおもしろいです。

かわいい絵柄入りせんべいを味わいながら名所めぐりも楽しんでください。

お問い合わせ先：観光振興課 ☎六九〇四五〇



### 一夜干し

#### 丹後町の特産品

丹後町の街を歩くと、スルメイカや魚等を天日干しにする「一夜干し」の風景を見かけます。スルメイカは、あぶり焼きにして、そのまま食べても十分おいしいですが、マヨネーズ等をつけて食べると層おいしくなります。

また、ハタハタは、『ほろほろ』とした食感が食べやすく、骨ごと食べれば、カルシウムも補えます。

自然の風味たっぷりの一夜干しを、ぜひご賞味ください。



## 京丹後の味わい

## 四季のめぐり

## 元気いっぱい

## はっけぶり

## 子ども相撲



ゴールデンウィークの最終日となった五月五日の「子どもの日」、朝日神社（網野町浅茂川）で恒例の例祭が行われました。午前の「子どもみこし」の巡行に続き、午後からの「子ども相撲」には地域の幼稚園児から小学六年生までの約四十人が参加。子どもたちは、保護者等から一番ことに大きな声援を受け、豪快な投げ技が飛び出す等、額に汗して楽しみました。

五月四日には、日吉神社（大宮町谷内）で地区の伝統行事「山王尊の奉納相撲」が行われました。午後七時三十分、かがり火に照らされた境内に小・中学生約三十人が集合。肌寒い中にもかかわらず元気いっぱい、多くの見物人が見守る中、勢い余って土俵から転げ落ちる等、ただしで熱戦を繰り広げました。取り組みを終わった子どもたちは、保護者の方がつくったおにぎりをほおぼる等、連休の一日を存分に楽しんでいました。

### 人口のうごき

男	31,729人
女	34,073人
計	65,802人
世帯数	21,468
(4月30日現在)	

発行／京丹後市役所 編集／秘書広報課  
 〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889  
 ☎0772-69-0001 FAX0772-69-0901  
 ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>  
 E-mail [hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp](mailto:hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp)